



南が丘中学校だより

自他の生命と人権を尊重し 粘り強くたくましい、心豊かな生徒の育成

み → 自ら学ぶ生徒

な → 仲間と学び合う生徒

み → 認め合い支え合う生徒

が → がんばり努力する生徒

お → 己を大切にできる生徒

か → 体と心を鍛える生徒

令和2年度 第7号

令和2年 7月 13日

秦野市立南が丘中学校

★家の方と一緒に読んでください

自ら学び、
仲間と学び合い

主体的に学びに向かう力をつける

7月6日（月）7日（火）で実施された1学期の期末テスト。テスト前の7月1日（水）～3日（金）の放課後に行われた質問学習会では教科担当の先生から熱心に説明を聞く生徒たちの姿が見られました。試験当日も生徒全員が集中した面持ちで真剣に臨んでいる様子は立派でした。

臨時休業中は各個人で課題に取り組み、学校再開からはクラスの仲間と同じ空間で学び合ってきました。生徒の皆さんテストの手応えはいかがでしたか。ご家族の皆さまもこれまでの支援ありがとうございます。

テスト前の自分より
テスト後の自分を進
化・成長させること
が大切です。



テスト結果を有効に使う！！

ステップ1
もう一度やってみる。

ステップ2
自分の成果を確認する。

ステップ3
分からない部分の確認をする。

学習方法を工夫する！！

ステップ1
毎日できる学習のルーティンをつくる

ステップ2
学んだ知識（見方・考え方）を生活の中で応用し、活用する。

ステップ3
自分の気づきを大切にする。

○ルーティン（ルーチン）とは、「毎日・毎回必ずやること」の意味です。その効果は、時間や手順を決めておくことで能率アップ、集中力アップ、そして緊張に強くなります。スポーツでも効果があります。

学校生活の一コマ … 認め合い支え合う仲間と共に…



笹飾り

みんなが健康で楽しい学校生活になりますように

勉強やスポーツ、得意なことで目標が達成できますように



ちょっとした工夫で心豊かな生活空間に

手指消毒ポンプの横に折り鶴が

自分のやりたいことは何かを考える

将来を見通して、自分でしっかり調べる

3年生の進路に向けて先生からのアドバイス



3学年70ア

正しく学び、主体的に行動できるようにしましょう

日本赤十字社資料の一部

なぜ、嫌悪・偏見・差別が生まれるのか

見えない敵（ウイルス）への不安

特定の対象を見える敵と見なして嫌悪の対象とする

嫌悪の対象を偏見・差別し遠ざけることでつかの間の安心感が得られる

本当の敵を見なくなる

敵がすり替わってしまう

敵はウイルス

あんなこと言っちゃったけど...

でも私もいつ言われるかわからないからあん...

××人だ、危ない

咳をしているあの人が、コロナかも。

△△地区は危ない

本当の敵を見なくなる

敵がすり替わってしまう

敵はウイルス

7

特定の人・地域・職業などに対して「危険」「ばい菌」といったレッテルを貼る心理によって差別や偏見はおこります。

差別の場が育っていくよ

××人だ、危ない

咳をしているあの人が、コロナかも。

△△地区は危ない

〇〇職業は危ないらしい

マスクしてないなんてありえない

差別被害者の子は差別しないでほしい

ウイルスを遠ざげたいという心理

感染への不安・恐れ

特定の対象をウイルスと関連づける心理

生き延びようとする本能

8

3つの“感染症”は どうつながっているの？

負のスパイラルで“感染症”が広がる

①未知なウイルスでわからないことが多いため不安が生まれる

②人間の生き延びようとする本能によりウイルス感染にかかわる人を遠ざける

③差別を受けるのが怖くて検査や診察をためらい、結果として病気の拡散を招く

第1の“感染症”「病気」

第2の“感染症”「不安」

第3の“感染症”「差別」

この“感染症”の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながることで、負のスパイラルで“感染症”が広がる。

9

皆さんも、ウイルスに関する悪い情報ばかりに目が向いていたり、なにかとウイルスに結び付けて考えたりしていませんか？

「あの人が咳してる・・・コロナなんじゃない」「あの地域はコロナが流行っているからあそこものを買わないのはやめよう・・・」「熱があるけど怖いから黙ってよう・・・」

このように思い、行動することから“感染症”は広がっていきます。

これらの“感染症”をふせぐために、私たちはどのような工夫ができるでしょうか？

10

第1の“感染症”をふせぐために

1人1人が衛生行動を徹底しましょう。

「手洗い」

「咳エチケット」

「人混みを避ける」

など、

ウイルスに立ち向かうための行動を、自分のためだけでなく周りの人のためにもすることが大切です。

手洗いしよう

11

第2の“感染症”にふりまわされないために

不安や恐れは私たちの**気づく力**、**聴く力**、**自分を支える力**を弱めます。

不安や恐れは身を守る為に必要な感情ですが、私たちから力を奪い、冷静な対応ができなくなることもあります。

12

3つの感染症はどのようにつながっているのでしょうか？
 気づく力、聴く力、自分を支える力を高めるために必要なことは何でしょうか？
 それぞれの立場でできることを行い、みんなが一つになって負のスパイラルを断ち切りましょう。

<保護者の皆さまへ>

「新しい生活様式」による学校生活も家庭、地域の方々のご支援ご協力と生徒たちの頑張りによって定着してきています。今まで当たり前と思っていたことの有り難さを改めて実感しています。

さて、夏季休業中は工事のため、学校トイレは西棟1階と2階のみが使えることとなっています。そのため夏の学習会は本校の他、南が丘公民館の施設をお借りして行うよう計画をしています。詳細はお子様を通じて後日お知らせいたします。

また、7月17日（金）からの三者面談につきまして、限られた時間ではありますが、お子様のより良い成長のためご協力をお願いいたします。

この学校だよりは、カラー版で秦野市立南が丘中学校HPにアップしてあります。ご覧ください。